

第4回 北常三島町交差点交通安全方策検討委員会 議事要旨

日時： 2005年11月18日(金) 午後2時～午後5時15分
場所： 徳島県教育会館 5階小ホール

出席者： 池添、宇城(宮城委員代理)、大石(大石委員代理)、木下、黒河、杉本、
高瀬、富永、中野、福田、本田、美馬(日下委員代理) (敬称略)

議事要旨：

1. はじめに

- ・ コモンズ佐藤より第4回資料について内容確認が行われた。
- ・ 「第3回 北常三島町交差点交通安全方策検討委員会 議事要旨(案)」〔第4回資料3〕の内容について一般公開することを全会一致で確認した。

2. 情報の確認共有

- ・ コモンズ喜多より、アンケート、第4回の議論、関係機関との調整などを踏まえた提言素案を第5回に検討することが提案され、全会一致で確認した〔資料4参照〕。また、改善メニューの影響評価アンケート結果〔資料5参照〕について説明が行われた。アンケートでは38の改善メニューそれぞれについて、誰がどのような影響を受けることが懸念されるかを把握した。
- ・ 技術検討チーム(オリエンタルコンサルタンツ 金築氏)より、資料6を用い、交差点の課題、対策の目的、対策の着目点、改善メニューの関係について説明が行われた。また、資料7を用い、各改善メニューについて、アンケート結果を踏まえた技術的検討の結果について説明が行われた。
- ・ 資料6の改善メニュー1(横断歩道の撤去)について提言には盛り込むべきではないという意見が委員から出された。コモンズ佐藤より、資料6の赤い丸印は賛同者の数ではなく懸念を表明した人数であること、改善メニュー1に懸念を持っている人が多いことが説明された。

3. 検討:交差点改善策(案)の懸念事項について

- ・ 2つの班に別れ、**資料6**、**資料7**について検討した。
- ・ 各班での主な検討内容は以下の通り。

A班

- ・ **資料6**については特に意見なし。
(資料7については対策の目的「1:歩行者と自動車の事故を減らす」から検討)
- ・ 「1:歩行者と自動車の事故を減らす」の4つの対策メニューは、交通弱者への配慮、関係機関との調整が困難なことなどから短期での実施は難しい。
- ・ 「2:自転車と自動車の事故を減らす」については、
 - ・ 自転車横断帯の前出し(2)は、技術的検討の結果、実施可能と判断されるのであれば行ってもよいだろう
 - ・ 自転車横断帯のカラー化(3)は、色彩について他の交差点と統一がとれるのであれば行ってもよいだろう
 - ・ 自転車用信号の待ち時間表示(26)は、利用者の利便性向上につながるため行ってもよいだろう
 - ・ 隅切り半径の縮小(9)は、近隣で先行事例もあるので、ゼブラ等の処理であれば行ってもよいだろう
 - ・ 道路照明の設置(12)は、感知式にするなどの検討を行った上で、実施可能と判断されるのであれば行ってもよいだろう
 - ・ 歩道・車道の区分の明確化(マンション出入口)(34)は、自転車横断帯のカラー化と同じく、色彩について問題がなければ行ってもよいだろう
- ・ 「3:追突事故を減らす」については、
 - ・ 沿道施設入口の移設・集約(36)は、調整が難しいと考えられる
 - ・ 補助標識の設置(19)は、行ってもよいだろう
 - ・ 減速マーキングの設置(5)は、交差点近隣ではなく吉野川大橋からの下り勾配の地点について検討するとよい
 - ・ 5ページの内容については短期的に実施できるものはないと考えられる

B班

- ・ **資料6**は短期的な改善メニューであるが、中長期的には立体交差化、エレベータの設置、歩行者・自転車の移動空間の改善、バス停の移動なども考えることも重要である。歩行者・自転車については短期的にできることがあれば行ったほうがよい。
(資料7については対策の目的「5:左折時の二輪車事故を減らす」から検討)
- ・ 「5:左折時の二輪車事故を減らす」の4つの対策メニューは実施が難しい。
- ・ 「4:出会頭事故・右折時事故を減らす」については、
 - ・ 信号に関連するメニュー(20~25)は現状でも渋滞等の影響を最小限に

とどめる措置が行われていること、他の交差点等への影響が及ぶことから改良は困難

- ・ 進行方向別通行区分の変更(11)は隣接する交差点から流入した自動車の右折を可能とするためには困難
- ・ 導流標示・指導線の設置(4)は、南北方向から右折の導流標示は可能と考えられ、東西については現在見えにくくなっている方向指示のマーキングを描きなおしたほうがよいだろう
- ・ 転回禁止(27)については現状のままでもよいだろう

4. おわりに

- ・ コモンズ佐藤より、第5回にこれまでの意見を踏まえた提言素案を示すことが提案され、委員からの異議なしで全会一致で合意した。
- ・ コモンズ佐藤より、第5回委員会は12月開催予定であったが、検討に時間を要するため1月に開催すること、開催日程は後日調整することが提案された。

以上

作成：NPO法人 コモンズ(委員会運営者)